

Sandbox Smart R1 スマート培煎機 スマホアプリ V2.0 使用説明









- 初めてアプリを使用する時は、「ログイン」をタッチしてログイン画面に進み、アカウントを作成してください。
- アカウントを作成しない場合、「スキップ」をタッチしてください。この場合、プリセット曲線しか使用できません。



- Bluetoothの接続が正常かどうか確認してください。
- 「ペアリング」をタッチして、接続する焙煎機を選択してください。

プリセット曲線
プリセット曲線
予熱
生豆を投入
焙煎過程
手動モード
第1クラック
第2クラック(深煎り)
焙煎完了





- 「プリセット曲線」をタッチすると、Sandbox Smart が推奨する曲線を選んで焙煎を開始できます。
- 浅煎り、中煎り、深煎りから曲線を選び、焙煎画面へ進みます。
- それぞれ9~12分の標準曲線と15分以上のゆっくり曲線があり、より多様な風味をお楽しみいただけます。





- 焙煎画面の「焙煎開始」をタッチすると、予熱を開始します。
- 予熱時は生豆を入れないでください。
- プリセット曲線の余熱時間は約8~10分です。実際の所要時間は室温と給電状況によって異なります。







- 予熱が完了したら、画面の指示に従って生豆を投入します。
- スイッチをスライドさせてオンにし、「焙煎開始」をタッチします。

焙煎過程



- 焙煎中はBluetoothの接続を維持するため、スマートフォンを焙煎機から遠くに離さないでください。
- 安全に問題がある場合、すみやかに「焙煎停止」を押してください。

手動モード



- 焙煎中に設定を変更したい場合,右下の隅のボタンをタッチして「手動モード」画面へ進みます。
- 手動モードに入ると、焙煎機は本来の設定ではなく、お客様の設定に従って焙煎します。
- 手動モードに入った後、手動で全てのパラメーターを設定する必要があります。
- 手動モードでは、一度の焙煎過程で20回パラメーターを調節することができます。

第1クラック



- 連続3回以上クラック音が聞こえたら「第1クラック」をタッチしてください。
- 「第1クラック」をタッチすると、アプリが残り時間のカウントを開始します。豆を取り出す準備をしてください。
- アプリは第1クラックの温度と時間を記録します。

第2クラック(深煎り)



- 「第1クラック」をタッチ後、30秒経つと「第2クラック」が表示されます。
- ・ 焙煎が第2クラックの段階に入り、2回目のクラック音が聞こえたら「第2クラック」をタッチしてください。
 時間と温度を記録します。









- 残り時間のカウントが終了すると、豆を取り出す指示が 表示されます。ドラムを取り出して「OK」をタッチして ください。
- •「OK」をタッチすると焙煎を停止し、冷却を開始します。
- 機械が冷えると、「クイックノート」が表示され、ロース トした情報をすばやく記録できます
- 次の焙煎を続けて行いたい場合、冷却を途中で取り消すこともできます。

マイ曲線

焙煎曲線を作成

予熱/第1クラック/第2クラック設定

制御点の設定

焙煎曲線情報を編集

焙煎曲線を保存

焙煎曲線をシェア

焙煎曲線を削除



焙煎曲線を作成



- 焙煎曲線を作成したい場合は、「マイ曲線」をタッチしてください。
- [+]アイコンをクリックして、新しいプロファイルを追加します。

焙煎曲線を作成



- プリセット曲線を編集、またはゼロから焙煎曲線を作成します。
- ・ 焙煎曲線の名称を決めます。ステップ3でパラメーターを設定後、「OK」をタッチすると「マイ曲線」に 保存されます。

焙煎曲線を作成



•「マイ曲線」から作成した焙煎曲線を選択して焙煎画面へ進み、 各制御点を設定します(「制御点の設定」をご参照ください)。





- 予熱は確実に行い、コーヒーの風味を保ってください。
- 左下のマークをタッチし、予熱温度を設定します。

第1クラック/第2クラック設定



- 第1クラック後の過程は、コーヒーの風味を大きく左右します。
- 左上のマークをタッチし、第1クラック後のパラメーターを設定します。
- 「時間」で第1クラック後の焙煎時間を設定します。
- 「火力」で第1クラック後の加熱力を設定します。
- 「ファン」で第1クラック後のファンの回転速度を設定します。
- •「ドラム」で第1クラック後のドラムの回転速度を設定します。
- 第2クラック後の豆は、強い熱を発して非常に高温です。安全のため、第2クラック後の残り時間は2分が上限となっています。
- 第2クラックの設定も同様に、火力、ファン、ドラムのパラメーターを調節できます。

制御点の設定



• 制御点を設定することで、各段階におけるコーヒー豆の変化をコントロールできます。

制御点の設定

15:03 🛇		Ć	ሾ 咂 ⊖ ▼⊿⊿ ≌70%					
\leftarrow	test#36		<					
250°C	1 時点: 00m00s 残りの02m40sは引き続き使用できます	×			°C/min 50°C			
200°C	時間: 120 秒 — +				40°C			
150°C	火力: 90 % — — +		X		30°C			
100°C	ファン: 40 %+				20°C			
50°C 0°C 0 2 4	ドラム: 100 % - +		26	28	0°C 30			
コントロールポイント	ок							
初期設定 →>トロールボイン				焙煎	開始			

- 「時間」で各段階の時間を設定します。
- 「火力」で加熱力を設定します。
- 「ファン」でファンの回転速度を設定します。
- 「ドラム」でドラムの回転速度を設定します。
 最高で1分間に30回転です。







焙煎曲線情報を編集

15:14 🔏		ଷ 师 ⊖ ▼⊿⊿ 🕯 69%			
÷	焙煎曲線情報を編集	×	<	2	Ø
250°C					50°C
200°C					40°C
150°C	test#36 產地		X		30°C
100°C	アフリカ ・ エチオピア	•			20°C
50℃	 處理方法 ・ウォッシュド ・110V 	•			10℃
0℃ 0 2 4 コントロールポイント			26	28	0°C 30
议 初期設定 コントロールポイン	ОК			焙煎	開始

• 焙煎開始前に、曲線の名称などの情報を編集できます。

焙煎曲線を保存



- 制御点の設定が完了したら、作成した曲線を忘れずに保存してください。
- 上書き:この焙煎曲線の制御点を保存します。
- 新しく保存:調整後の焙煎曲線を「マイ曲線」に新しく保存します。

焙煎曲線をシェア



- メンバーにシェア:Sandbox Smart ユーザーの名称、アカウント作成のメールアドレスを入力してシェアします・
- SNSにシェア: Facebook、Line、WeChatなどのSNSにシェアします。

焙煎曲線をシェア



 メンバーにシェア:Sandbox Smart ユーザーの名称、 アカウント作成のメールアドレスを入力してシェア します。



 SNSにシェア: Facebook、Line、WeChatなどの SNSにシェアします。

焙煎曲線を削除



• 左にスライドさせると削除できます。



焙煎履歴











- 焙煎が完了すると、焙煎過程の全てのデータが「焙煎履歴」に自動で保存されます。
- 焙煎後の変化も、お客様がデータを測定して記録することができます。









- ・ 焙煎が完了すると、焙煎過程の全てのデータが「焙煎履歴」に自動で 保存されます。
- 焙煎後の変化も、お客様がデータを測定して記録することができます。

焙煎履歴をシェア



 メンバーにシェア:Sandbox Smart ユーザーの名称、アカウント作成のメールアドレスを 入力すると、相手の「受信トレイ」に焙煎履歴が表示されます。

焙煎履歴をシェア



• SNSにシェア: Facebook、Line、WeChatなどのSNSにシェアします。











Your Coffee, Your Choice

THANK YOU